

交通インフラ総合コンサルタント

株式会社 片平新日本技研
KATAHIRA & ENGINEERS INC.

片平新日本技研は2017年に「道路」の片平エンジニアリングと「橋梁」の新日本技研の合併により生まれた新しい会社です。国内において、道路、橋梁に関する業務に加え、交通、都市、環境保全、インフラマネジメント、事業マネジメントなどを手掛けており、海外においてもグループ会社と連携し、社会インフラの海外輸出に取り組んでいます。

【まち】に関わる部署として、**都市分野**では都市計画や地区・公園計画、景観検討、居住環境整備等に取り組んでおり、**交通分野**では渋滞対策や道路の整備効果検証、TDM(交通需要マネジメント)・TSM(交通システムマネジメント)の企画・調査・分析等に従事しながら、幅広い領域で【まち】と関わっています。最近ではICT技術の導入によって生産性・効率性の向上を図っています。また、すべての社員が積極的に意見を発信できる社内環境づくりにも取り組んでおり、個人のワークライフを尊重する会社となっています。

創立 : 1970(昭和45)年9月1日

社員数 : 255名(2021.9.1現在)

主な発注者 :

国土交通省、NEXCO 関連、地方公共団体 等
部署 : 交通都市計画部、構造橋梁部、
道路部、インフラマネジメント部、
事業マネジメント部

会社所在地(国内):



※ 海外所管となるグループ会社有り
(片平エンジニアリングインターナショナル)

◆ 主な事業内容



交通計画
効率性・利便性向上を提案
・交通需要マネジメント
・道路の整備効果検証 等



道路
路線計画から設計まで実施
・道路設計
・走行性・安全性の検証 等



橋梁
経済的で美しい橋梁を提案
・橋梁設計
・構造計算・コスト試算 等



都市計画
住みやすい都市を提案
・都市の分析・構想計画
・全国的な住環境分析 等



市街地計画
地域の活性化施策等の提案
・市街地の基本構想・計画
・駅前広場等施設計画 等



環境保全
環境に配慮した事業を提案
・自然と景観の調和検討
・防災に係る対策の検討 等



道の駅・造園
安らぎのある空間を提案
・PA・SAなどの場の検討
・造園設計、植栽検討 等



トンネル
ニーズに応えた空間を形成
・トンネル設計
・安全・快適な空間の検討 等



施工管理
建設現場へ円滑な対応
・施工管理
・施工時の現場対応 等



道路保全
安全で使いやすい道を提案
・道路や道路付属物の点検
・道路防災点検 等



地質・土質
保全・防災機能向上を検討
・ポーリング、サウンディング
・3Dスキャニングデータ計測 等



情報技術
新たな設計・手法を検討
・VR・AR、CIMの活用
・交通シミュレーション 等

